

NPO 宮島ネットワーク
令和5年（2023）4月（令和4年度第9回）月例会議事録

日時 令和5年 4月21日（金）午後2時～3時35分

場所 宮島商工会館 2F 会議室

出席者 10名

挨拶 理事長 宮島のサクラは早々と終わったが、G7 サミットが近づいて警官の姿も多くなった。無事に終わるまで乗り切って行こう。

議題

1) 紹介展示： 写真展 宮島をまもる ～NPO 宮島ネットワーク活動紹介⑧～ が終了

期間：3/02(木)～4/10(月)、設営 3/01(水)、撤収 4/11(火)

内容 サクラ樹の保全活動写真展

同時期に店舗へサクラ写真の掲示貸し出し

- ・事故もなく無事に終了
- ・今年の展示は良かったとの感想があった。

2) 車椅子ルートの調査について

- ・これまでをまとめたマップを作成して観光協会へ提供し、改善点などを指摘してもらう。自分たちだけの調査では限界がある。
- ・マップは後日の修正を前提にし、1年分程度を印刷する。

3) アサリ浜の育成について

- ・網の交換は3月中にほぼ終わった、今日も後で浜の様子を見に行く。
- ・アオサはほとんど着いていない。
- ・6/17(土)13:30～16:30 体験をするのでアサリも掘らしてほしいと希望が出ている。子どもから使用料をとるつもり。

4) さくらもみじの会の活動について

- ・総会はG7の影響で場所の確保が難しく書面評決で実施。
- ・サクラの開花調査を4月03日（月）に実施。
サクラの満開は場所により桃林 3/31、多宝塔 4/01 など、今年は早かった。
- ・作業はG7終了後になり1回目 5/27(土)、6月に3回作業を行って遅れを補う。

5) エフピコ環境基金事業について

ア) 2022 年度事業報告

- ・報告書を提出。
- ・2022 年度支出 2,225,660 円、200 万円分のみの会計報告が求められた。
- ・アサリ浜育成、アマモ場実験、清掃 4 回、海路清掃 1 回、エフピコ工場見学を実施。

イ) 2023 年度事業

- ・エフピコ助成の最終年度が 4 月から始まっている。
- ・G7 期間がアサリ掘りに絶好の時期だができない。
- ・事業のまとめとして展示か報告書をまとめたい。動画 DVD の上映場所が欲しい。
- ・展示場所の候補を検討
- ・何をどこでするか、10 月頃までに決定、展示なら 1～2 月を目安に準備する。今から意見を出して詰めて行きたい。

6) 紙芝居の上演について

- ・上演者がいなくて止まっていたが、新しい上演者と発表の機会を検討。
- ・ベテラン上演者の協力も得られる。

7) その他

ア) 貸し車椅子事業を訪問税の対象とするよう、市へ申し入れる件

- ・宮島観光協会の車椅子の把握。
- ・宮島口の観光案内所の車椅子の貸出し

イ) 訪問税の年間パスポート購入先が支所となっている件

- ・年間パスポートを購入できるのは、市役所、2 支所の 3 ヶ所で、事前申請となっている。年数回来る人は、棧橋まで来て年間パスポート 500 円を買うか、毎回 100 円払うか考えるはず。宮島口棧橋内ですぐ買えるようにすべき。
- ・税の使い道計画は 10 年分が HP に出ている。一般税と特別税両方へまたがっている。訪問税としてまとめて報告するとは思えない。会計の透明性が無い。

ウ) 包ヶ浦公園へホテル誘致の件

- ・観光庁の募集に廿日市市が応募して 1 年前に全国から選ばれた候補地 10 ヶ所の 1 つとなった経緯がある。
- ・土地は 50 年の定期借地権を設定。数年後に権利を転売される恐れがあるのでは。
- ・1 泊数万円のホテルが成りたつのか？ 厳島神社は宗教施設、厳格なイスラム教の人は来ない。
- ・住民、議員の反応。反対の声を挙げる場合を検討。